

※別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。視聴希望の方は [こちら](#) からお入りください。

## ●シンポジウム●

# 東日本大震災から5年 ―― 建築振動工学の到達点と残された課題

＜主催＞ 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会  
＜後援(予定)＞ 日本建築構造技術者協会、日本免震構造協会

東日本大震災から5年を経過し、建築振動関連の研究・実務分野がどの程度発展し、残された課題は何かを明らかにするシンポジウムを企画した。

まず、振動運営委員会傘下の各小委員会の位置づけと役割、活動概況をまとめた後、「東日本大震災による教訓・課題・そして展望」と題した主題解説を行う。ここでは地震・地震動、基礎震動、制振構造、免震構造、強震観測、構造物のモニタリング、大振幅地震動と建物応答について各小委員会が担当分野の主題を報告する。その際、最近の設計レベルを上回る極大地震動への対処や技術の限界、将来展望についての見解も紹介する。次に、耐震設計の現状と展望を構造性能設計の視点から報告し、新しい性能設計の普及に必要と思われる項目をまとめる。主題解説の終了後、中島正愛先生(京都大学)と目黒公郎先生(東京大学)をお迎えし、「阪神・淡路大震災を経験し、東日本大震災について思う」と題した特別講演を設定した。最後の総合討論において研究者と実務者を交えて広く意見交換し、建築振動工学の到達点と残された課題を明らかにしていきたい。

日 時 : 2016年1月22日(金) 10:00~17:30

場 所 : 建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)

内 容 (各講演の題目等は変更されることがあります)

- 
- |   |                        |
|---|------------------------|
|   | 司会: 加藤研一(小堀鐸二研究所)      |
| 1. 主旨説明 10:00~10:10   | : 宮本裕司(振動運営委員会主査/大阪大学) |
| 2. 東日本大震災後の振動運営委員会活動 10:10~10:30                              | : 長島一郎(大成建設)           |
| 3. 主題解説: 東日本大震災による教訓・課題・そして展望 [前半]10:30~12:10 [後半]13:10~14:50 |                        |
| 3-1 地震・地震動 ―― 3.11・将来の大地震と地盤震動研究の役割                           | : 永野正行(東京理科大学)         |
| 3-2 地盤基礎振動 ―― 非線形動的相互作用の解明と設計への取り込み                           | : 護 雅史(名古屋大学)          |
| 3-3 制振構造 ―― 振動制御の課題と可能性                                       | : 藤谷秀雄(神戸大学)           |
| 3-4 免震構造 ―― 巨大地震への備えとしての取り組み                                  | : 菊地 優(北海道大学)          |
| 3-5 強震観測 ―― 強震観測に求められる役割、その現状と課題                              | : 中村 充(大林組)            |
| 3-6 構造物のモニタリング ―― 技術と社会のはざま                                   | : 三田 彰(慶應義塾大学)         |
| 3-7 大振幅地震動と建物応答 ―― プレート境界巨大地震による大振幅予測地震動の特徴と課題                | : 壇 一男(清水建設)           |
| 3-8 耐震設計の現状と展望 ―― 構造性能設計の視点から                                 | : 鳥井信吾(日建設計)           |
|   | 司会: 長島一郎(前掲)           |
| 4. 特別講演「阪神・淡路大震災を経験し、東日本大震災について思う」 15:00~16:30                |                        |
| 4-1 建築構造の立場から   | : 中島正愛(本会会長/京都大学)      |
| 4-2 地震工学の立場から   | : 目黒公郎(東京大学)           |
| 5. 総合討論「建築振動工学の到達点と残された課題」 16:30~17:20                        |                        |
|   | 司会: 宮本裕司(前掲)・加藤研一(前掲)  |
| 6. まとめ 17:20~17:30  | : 大野 晋(東北大学)           |
- 

記録: 大野 晋(前掲)

定 員 : 185名(申込み先着順) ★35名定員を増やしました。

参加費 : 日本建築学会会員5,000円、後援団体会員5,500円、会員外6,000円、学生3,000円 \*資料代3,000円含む

申込方法 : WEB事前申込み ▶<https://www.ajj.or.jp/index/?se=sho&id=1306>

問合せ : 事務局事業グループ 伏見 Tel.03-3456-2057